

エアタワー(AT-930S、AT-930K) 点検表

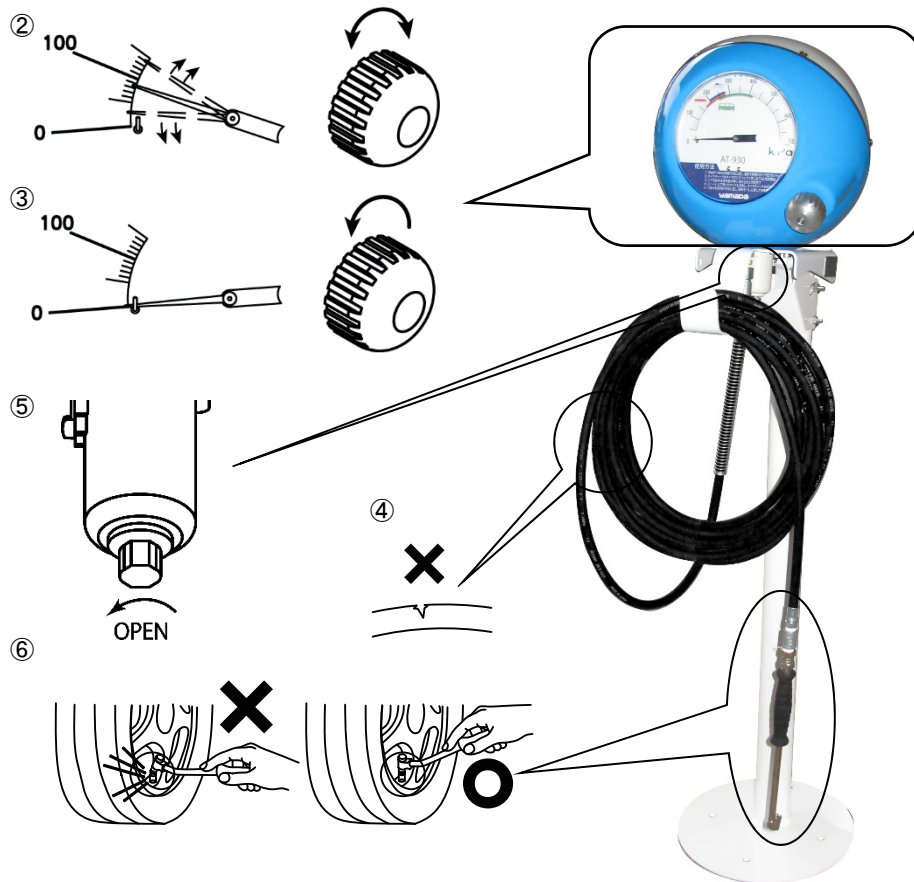
点検項目に×がある場合はご使用を中止し、本製品をご購入頂いた販売店に速やかにご連絡ください。
車両タイヤのエア圧の不足、もしくは過充填はタイヤのパンクにより重大な事故に繋がる可能性があります。

作業前点検

点検項目	○	×
① 元圧が1.0 MPaにて供給されている。		
② ツマミはスムーズに回る。また、ツマミに合わせて指針が動く。		
③ ツマミを反時計方向に、最大に回すと指針は0に戻る。		
④ ホースに亀裂・穴がない。		
⑤ ドレンプラグより反時計方向にプラグを回して水抜きを行う。 また、多量の水が抜ける場合は、エアコンプレッサーの点検を行う。		
⑥ タイヤチャック口金をタイヤのエアバルブに押当てたときに、エア漏れしていない。 また、タイヤチャック部のネジは緩んでいない。 タイヤチャック口金が破損していない。		
⑦ エア充填時に信号音が鳴っている。 また、信号音の停止に合わせてエア供給が終了している。		
⑧ ケーシング部(パッキン類含む)に製品内部に浸水するようなキズ・割れ・劣化などがないこと。		
⑨ 台風などによる悪天候後の使用前には、製品のカバーを外し、内部の水分除去などのメンテナンスを実施のこと。		

1か月定期点検

点検項目	○	×
設定圧と、実際にタイヤに充填されたエア圧が同圧になっている。 他のゲージと比較点検のこと。		



株式会社ヤマダコーポレーション

本社・営業本部 〒143-8504 東京都大田区南馬込1丁目1番3号 FAX (03)-3777-3328

製品お問合せはこちらへ ☎ 0120-518-055